

～ヴァイオリンの女王、磨き上げた美音で魅せる世界～

# サラ・チャン

*Sarah Chang* ヴァイオリン・リサイタル

完璧な技巧に  
洗練された芸術性  
早熟の天才、  
巨匠の道へ歩み進める

## Program

至高の名作

フランク: ヴァイオリンソナタ イ長調

バルトーク: ルーマニア民族舞曲

超絶技巧作品

ラヴェル: ツイガース

バッジニーニ: 妖精の踊り

歌心溢れる逸品

エルガー: 愛の挨拶

ドヴォルザーク: ロマンズ ヘ短調

ピアノ: フリオ・エリザルデ Julio Elizalde

2019.10/7 (月)

19:00開演 (18:30開場)

紀尾井ホール

チケット(全席指定)

S席 7,500円 A席 6,000円 (税込)

主催・お問い合わせ

テンポプリモ 03-3524-1221 (平日10:00~18:00) [www.tempoprimo.co.jp](http://www.tempoprimo.co.jp)

# 8歳でNYフィルデビュー。早熟の天才が巨匠への道を進む。

ジュリアード入学は6歳、メータ指揮ニューヨーク・フィルとのデビューを果たしたのが8歳。そして、10歳でハイフェッツの持つCDリリース最年少記録を更新した天才少女。13歳で大ヴァイオリニスト、メニューインに「最も完成され、最も理想的なヴァイオリニスト」と評された彼女は、世界の檜舞台にデビューしてからすでに30年が経ち、今なお活躍し続けながら、2018年4月、イギリスの人気ラジオ番組「Classic FM」に「世界最高のヴァイオリニスト25名」に選ばれました。その演奏には深い精神性をもって磨きをかけて充実の時を迎えています。

2017年9年ぶりの来日リサイタルでは、これまでの超絶技巧に更に磨きがかけられただけでなく、自身の成熟した精神力が加わり、聴く人すべてを魅了し、大絶賛を博しました。翌年の再来日では「2つの四季」をテーマに、ヴィヴァルディとピアソラの名曲をN響のメンバーによる弦楽五重奏と共演し、圧巻の演奏を繰り広げ、見事に大成功を収めました。

今年で3年連続の来日を果たし、待望のソロリサイタルを開催します。「すべてのレパートリーを完璧に磨き上げられるまでに決して公で演奏しない」と言うサラ・チャンですが、今回は自身による選曲で名曲の数々を聴かせます。卓越した技巧に洗練された芸術性を兼ね備えた彼女の、魂を揺さぶる素晴らしい演奏にご期待ください。

## サラ・チャン (ヴァイオリン) Sarah Chang, Violin

1980年フィラデルフィア生まれ。4歳でヴァイオリンを始め驚くべき上達を見せて6歳で名門ジュリアード音楽院に合格、ドロシー・デイレイに師事する。8歳でメータ指揮ニューヨーク・フィルでデビュー、同年ムーティ指揮フィラデルフィア管弦楽団と共演した。10歳でEMIクラシックスでCDデビューしたが、これは11歳でファーストアルバムがリリースされたハイフェッツを上回る史上最年少記録である。これらの実績によりメニューインに「私が知る限り最も素晴らしく、最も完成され、最も理想的なヴァイオリニスト」と評された。その後も世界各国の主要オーケストラと共演を重ね、ウィーン・フィル、ベルリン・フィルをはじめ近年ではロンドン交響楽団、ロサンゼルスフィル、ワシントン・ナショナル交響楽団、フィラデルフィア管弦楽団、ロイヤル・フィル、チェコフィル、ロッテルダム・フィル、サンクトペテルブルク・フィル等と共演。この他ノルウェー、ルーマニア、オーストリア、カナダ、ポーランド、デンマーク等でリサイタルを開催。室内楽でもこれまでにズッカーマン、サヴァリッシュ、ブロンフマン、アンズネス、ヨーヨー・マ、スターンやベルリンフィルのメンバーと共演している。受賞歴も多岐にわたっており、1993年ドイツ・グラモフォン「ヤングアーティストオブザイヤー」、99年エイヴリー・フィッシャー賞、ドイツのエコー賞レコード大賞をはじめ、2006年にはニューズウィークの「20人のトップ女性」に、また08年WEFのヤング・グローバル・リーダーに選出。11年アメリカ大使館の芸術大使任命、12年ハーバード大学による芸術賞等を受賞している。使用楽器は1717年ゲルネリ・デル・ジェス。



## フリオ・エリザルデ (ピアノ) Julio Elizalde, Piano

アメリカ・サンフランシスコ近郊に生まれる。サンフランシスコ音楽院を経て、ジュリアード音楽院にてロバート・マクドナルド等に学び、修士号と博士号を取得した。ソリストならびに室内楽ピアニストとして活躍し、これまでにイツァーク・パールマン、サラ・チャン、レイ・チェン等一流の演奏家のツアーに参加し共演している。シアトル・タイムズ紙にて「思わず引き込まれてしまう魅力と感性を持つピアニスト」と称賛されるなど高く評価される。また、ピアノ三重奏団「ニュー・トリオ」を創設してフィショフ・ナショナル室内楽コンクールで優勝、またハーバード音楽協会からアーサー・フット賞を授与され、ホワイトハウスに招かれクリントン大統領(当時)のために演奏するなど活躍してきた。加えて、2013年にアカデミー賞受賞作曲家ハワード・ショア作品のサウンドトラックの演奏を手掛け、翌14年にはシアトル近郊で行われているオリンピック音楽祭の芸術監督を務めるなど多方面にて活躍。教育者としても、サンフランシスコ音楽院、シカゴ音楽院、ローレンス大学等全米各地の音楽大学で教鞭を執り、後進の指導に努めている。

2019年10月7日(月) 19:00開演(18:30開場)

チケット(全席指定)

S席 7,500円 A席 6,000円(税込)

2019年5月31日(金)一般販売開始

プレイガイド

テンポプリモ 03-3524-1221 (平日10:00~18:00) または [www.tempoprime.co.jp](http://www.tempoprime.co.jp)  
チケットぴあ 0570-02-9999 <https://t.pia.jp/> (Pコード151-937)  
イープラス <https://eplus.jp/>  
ローソンチケット 0570-000-407 <https://l-tike.com/> (Lコード32364)  
紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp/>  
紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 (10時~18時/日・祝休)

## 紀尾井ホール

東京都千代田区紀尾井町6番5号 TEL.03-5276-4500(代表)

最寄駅:四ツ谷駅(JR線・丸の内線・南北線) 麴町口徒歩6分

麴町駅2番出口(有楽町線) 徒歩8分

赤坂見附駅D出口(銀座線・丸の内線) 徒歩8分

永田町駅7番出口(半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分

